

適合車種 / 型式

部品番号

TOYOTA GR YARIS

GXPA16

A61020-F#

### はじめに

この度は、ARP SPORT製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、本製品の取付、取り扱いについての要領と注意を記載してあります。安全に正しく装着していただくために、装着作業前にこの取付・取扱説明書を最後までお読みいただき、装着上の注意事項、本製品の性能などについて充分にご理解の上、正しく使用していただくようお願いいたします。なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

### ご使用になるお客様へ

- お客様、または第三者が、この製品の誤った取り扱いや、誤ったご使用によって受けられたいかなる損害について、当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

### 警告

- 本製品の車体への組み付けは、必ず資格のある認証工場で行って下さい。
- 車種別専用設計になっておりますので、適応車種以外の車両には絶対に使用しないで下さい。
- 本製品を改造しての取付けは絶対に行わないで下さい。

※ 組み付け不良により発生した破損事故等について、当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

### 組み付け後の注意事項

### 注意

- 安全且つ快適にご使用いただく為に、日常点検を実施してください。
- 日常点検または走行中に異常、異音等が有る場合は、速やかに資格のある認証工場にご相談いただき、適切な処置を施してください。
- 本製品取付後の慣らし等は特に必要ありませんが、ドライバーが慣れるまで、しばらくの間は急ハンドル、急ブレーキ等の急激な操作はお控えください。

※ 経年変化による、外傷や機能上のクレームには応じかねますのであらかじめご了承ください。また、違法改造車両への組み付けにより、もしくは日常点検を怠り発生した破損事故について、当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

### 販売店の方へ

### 組み付け作業上の注意

本製品の取付作業は、下記の事項に注意して、自動車メーカー発行の整備手順書に基づいて行ってください。

### 注意

- 取付作業の前に装着車種と適合しているかどうか確認してください。
- 落下させる等の乱暴な扱いは絶対に避けてください。
- 取付作業の際は、エンジンを停止させ、パーキングブレーキをかけ、車輛が確実に固定されていることを確認してから作業を行ってください。
- 取付作業の際に、リフトを用いる場合は、メーカー指定のジャッキポイントにて行ってください。
- ガレージャッキを使用する場合は必ず平らな場所にリジッドラックで車両を固定してください。
- 車体に穴をあける際には、穴をあける位置や裏側に配線や配管等、部品が無いことを確認してからドリル等の専用工具を使用して作業を行ってください。
- 配管、配線等、部品が有る場合は部品を取り外すか、又は移動をして部品が破損しないよう十分に気を付けて穴開け作業を行って下さい。
- 穴をあけた場所には、サビ止めを施してください。
- 穴をあけた場所には、シール材等で雨漏り保護を施して下さい。
- 取付後は全てのナットやボルト等のネジ類が整備手順要領に従って正常に締め付けられているか、また、本製品と車体側の部品が接触していないか等、十分確認してください。

### 構成部品

※作業をはじめる前に構成部品がそろっているか確認してください。

No.	部品名	数量	No.	部品名	数量
①	フロントマッドフラップ本体	2	④	M6×20 六角ボルト	2
②	取付ブラケット A	2	⑤	M6×25 六角ボルト	4
③	取付ブラケット B	2	⑥	M6用 スプリングワッシャー	6
			⑦	M6用 平ワッシャー	6
			⑧	M6用 フランジナット	2
			⑨	M6用 クリップナット	4
			⑩	6×20 タッピングビス	4
			⑪	アルミワッシャー φ28mm	2

- ローダウン車両等でマッドフラップが長いと感じた場合には

水平な場所に車両を停車し、でマッドフラップの長さを任意の位置で印を付け、車体からマッドフラップを取外しカッター等を使用してカットして下さい。

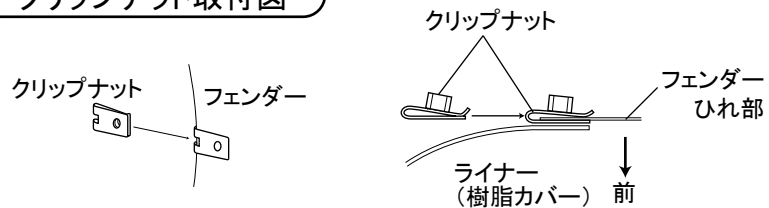


### 取付要領

- 本製品の取付に際して脱着する純正部品は、自動車メーカー発行の整備手順書に従い作業してください。
  - 本製品の取付に際して脱着する純正部品は、紛失または傷など付かないように保管してください。
1. 車体をジャッキアップし、タイヤを取外します。
  2. 図を参照にライナーを止めているネジやクリップを取外してから、ライナーをめくりフェンダーのひれ部に付属のクリップナットを取付けます。

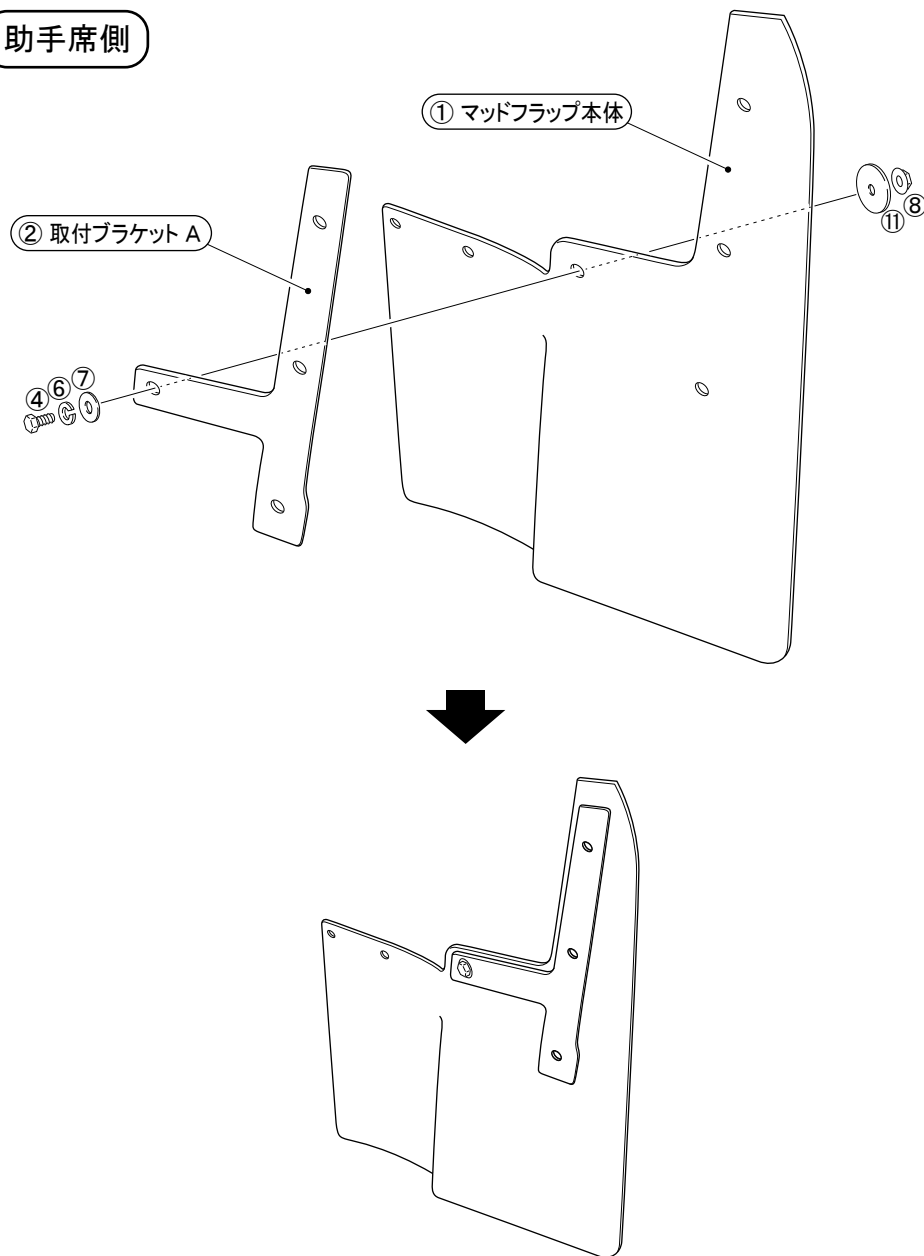


### クリップナット取付図



3. ①マッドフラップと②取付ブラケットAを付属のネジ類を使用して組付けます。

### 助手席側



3. ①マッドフラップと②取付ブラケットAを付属のネジ類を使用して組付けます。
4. 手順(3)で組付けたマッドフラップと取付ブラケットAを車体に合わせマッドフラップの位置を調整してから③部(片側2ヶ所)に穴をあける為の印しをします。
5. マッドフラップと取付ブラケットを取外しドリルを使用して③部にφ5 mm程の穴をあけます。

**注意※** 穴を大きくあけますと付属の 6×20 タッピングビスで固定出来なくなります。

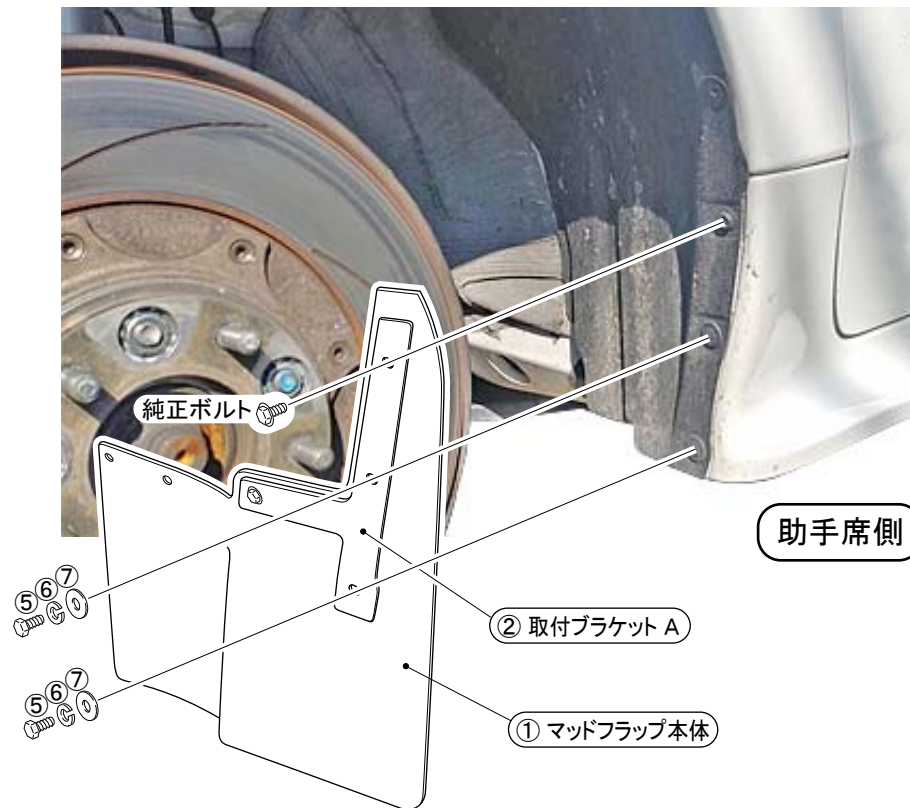


助手席側



① マッドフラップ本体

6. マッドフラップと取付ブラケットAを車体に合わせ、付属のネジ類と純正ネジを使用して仮止めします。



助手席側

7. ③部に取付ブラケットBと付属のネジ類を使用して仮止めします。
8. マッドフラップの位置を調整し全てのネジ類を増締め固定します。
9. タイヤを取付けます。



助手席側

適合車種 / 型式

部品番号

TOYOTA GR YARIS

GXPA16

A61020-R#

### はじめに

この度は、ARP SPORT製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、本製品の取付、取り扱いについての要領と注意を記載してあります。安全に正しく装着していただくために、装着作業前にこの取付・取扱説明書を最後までお読みいただき、装着上の注意事項、本製品の性能などについて充分にご理解の上、正しく使用していただくようお願いいたします。なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

### ご使用になるお客様へ

- お客様、または第三者が、この製品の誤った取り扱いや、誤ったご使用によって受けられたいかなる損害について、当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

### 警告

- 本製品の車体への組み付けは、必ず資格のある認証工場で行って下さい。
- 車種別専用設計になっておりますので、適応車種以外の車両には絶対に使用しないで下さい。
- 本製品を改造しての取付けは絶対に行わないで下さい。

※ 組み付け不良により発生した破損事故等について、当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

### 組み付け後の注意事項

### 注意

- 安全且つ快適にご使用いただく為に、日常点検を実施してください。
- 日常点検または走行中に異常、異音等が有る場合は、速やかに資格のある認証工場にご相談いただき、適切な処置を施してください。
- 本製品取付後の慣らし等は特に必要ありませんが、ドライバーが慣れるまで、しばらくの間は急ハンドル、急ブレーキ等の急激な操作はお控えください。

※ 経年変化による、外傷や機能上のクレームには応じかねますのであらかじめご了承ください。また、違法改造車両への組み付けにより、もしくは日常点検を怠り発生した破損事故について、当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

### 販売店の方へ

### 組み付け作業上の注意

本製品の取付作業は、下記の事項に注意して、自動車メーカー発行の整備手順書に基づいて行ってください。

### 注意

- 取付作業の前に装着車種と適合しているかどうか確認してください。
- 落下させる等の乱暴な扱いは絶対に避けてください。
- 取付作業の際は、エンジンを停止させ、パーキングブレーキをかけ、車輛が確実に固定されていることを確認してから作業を行ってください。
- 取付作業の際に、リフトを用いる場合は、メーカー指定のジャッキポイントにて行ってください。
- ガレージャッキを使用する場合は必ず平らな場所にリジッドラックで車両を固定してください。
- 車体に穴をあける際には、穴をあける位置や裏側に配線や配管等、部品が無いことを確認してからドリル等の専用工具を使用して作業を行ってください。
- 配管、配線等、部品が有る場合は部品を取り外すか、又は移動をして部品が破損しないよう十分に気を付けて穴開け作業を行って下さい。
- 穴をあけた場所には、サビ止めを施してください。
- 穴をあけた場所には、シール材等で雨漏り保護を施して下さい。
- 取付後は全てのナットやボルト等のネジ類が整備手順要領に従って正常に締め付けられているか、また、本製品と車体側の部品が接触していないか等、十分確認してください。

### 構成部品

※作業をはじめる前に構成部品がそろっているか確認してください。

No.	部品名	数量	No.	部品名	数量
①	リアマッドフラップ本体	2	⑥	M6×20 六角ボルト	16
②	取付ブラケット A	2	⑦	M6用 スプリングワッシャー	16
③	取付ブラケット B/Rh	1	⑧	M6用 平ワッシャー	16
④	取付ブラケット B/Lh	1	⑨	M6用 フランジナット	6
⑤	取付ブラケット C	2	⑩	M6用 クリップナット	4
			⑪	アルミワッシャー φ28mm	6

### ローダウン車両等でマッドフラップが長いと感じた場合には

水平な場所に車両を停車し、でマッドフラップの長さを任意の位置で印を付け、車体からマッドフラップを取外しカッター等を使用してカットして下さい。

### 取付要領

- 本製品の取付に際して脱着する純正部品は、自動車メーカー発行の整備手順書に従い作業してください。
- 本製品の取付に際して脱着する純正部品は、紛失または傷など付かないように保管してください。

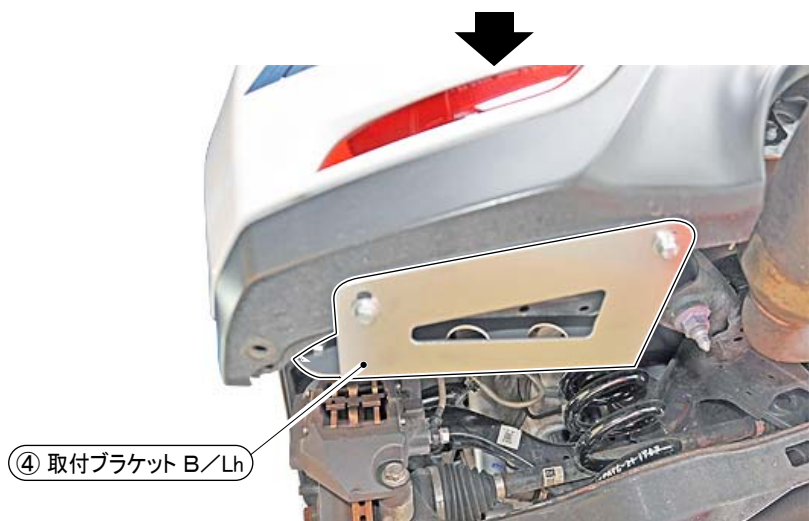
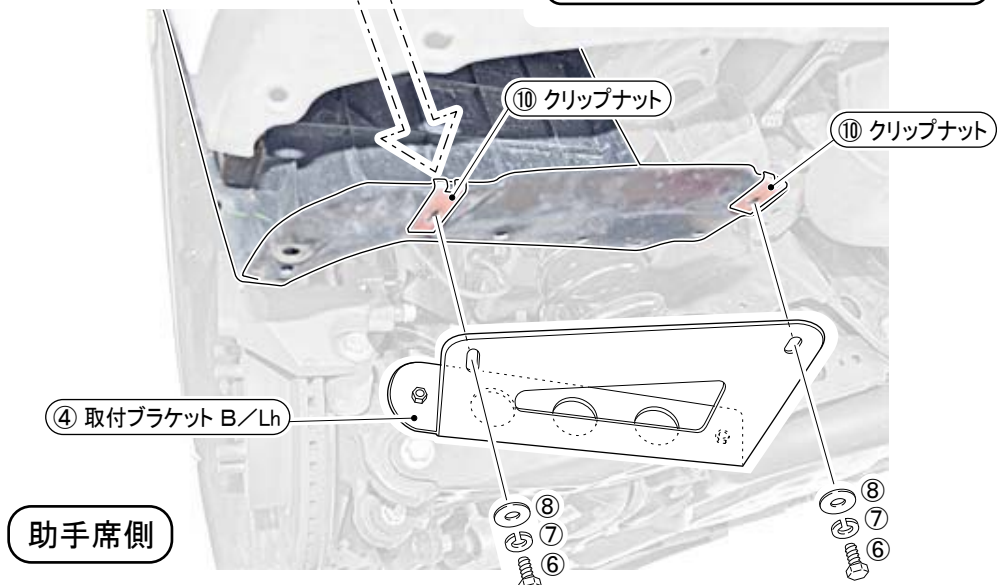


1. 車体をジャッキアップし、タイヤを取外します。
2. リアタイヤハウス内のタイヤカーバーを取外します。
3. タイヤカーバーの下部に付属の⑩クリップナットを取付け、タイヤカーバーを車体に取付ます。
4. ⑩クリップナットに付属の③④取付ブラケットBを合わせ、付属のネジ類を使用して取付けます。

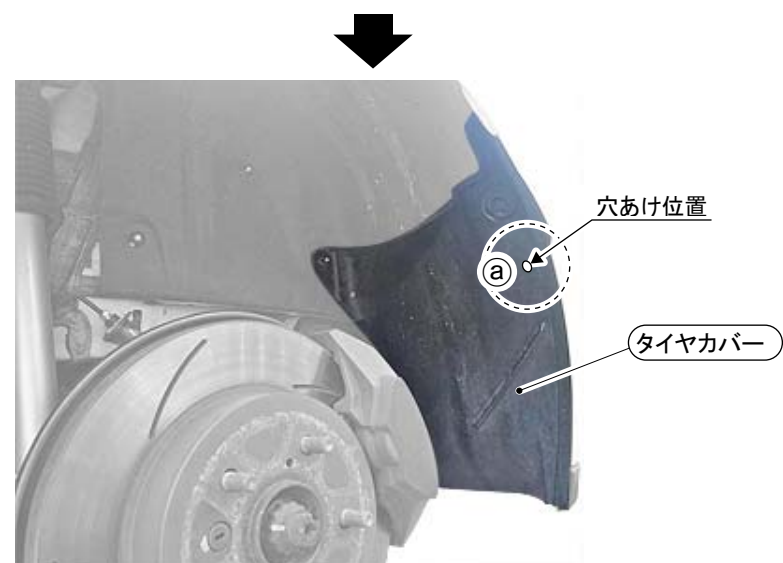
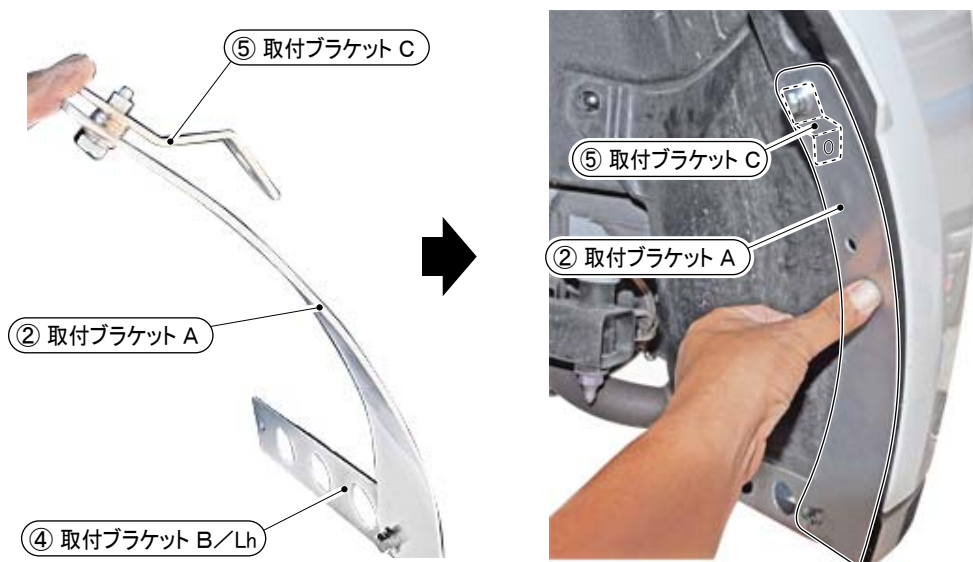
### クリップナット取付図



クリップナットのナット部がタイヤカバーの穴位置に合うように、タイヤカバーを切削します。

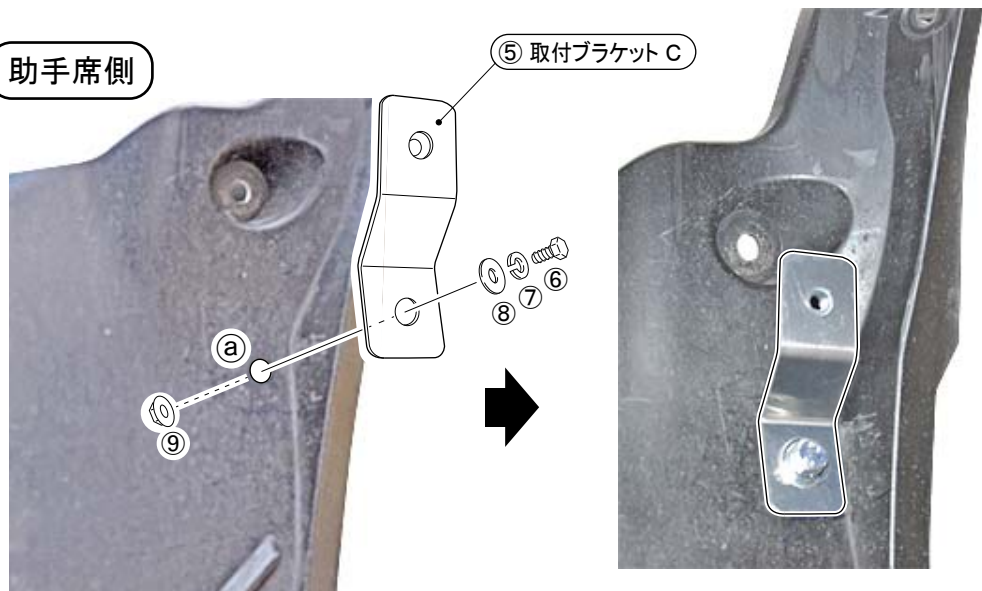


5. 下図を参照に、②取付ブラケットA と ⑤取付ブラケットC を付属のネジ類を使用して仮組し、手順(4)で取付けた③④取付ブラケットB に付属のネジ類を使用して仮止めします。
6. ②取付ブラケットA をリアバンパーのふちのラインに合わせ、タイヤカーバーに⑤取付ブラケットCを取付ける為の穴を開ける位置に印を付けます。

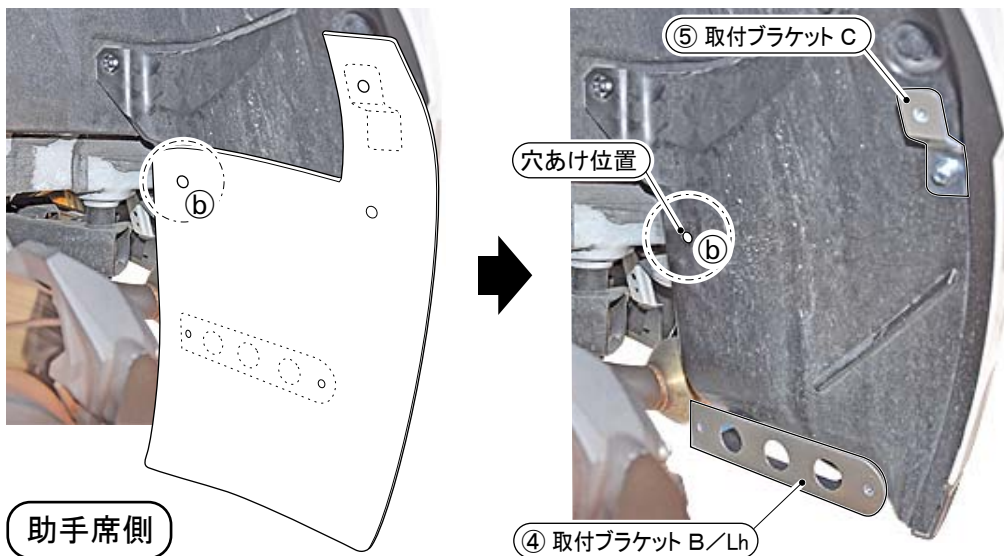


7. ②取付ブラケットA と ⑤取付ブラケットC を取外し、ドリル等を使用してタイヤカバー①部にφ6 mm程の穴をあけます
8. 下図を参照に、タイヤカバーの②部に付属の⑤ブラケットC を付属のネジ類を使用して仮止めします。

助手席側

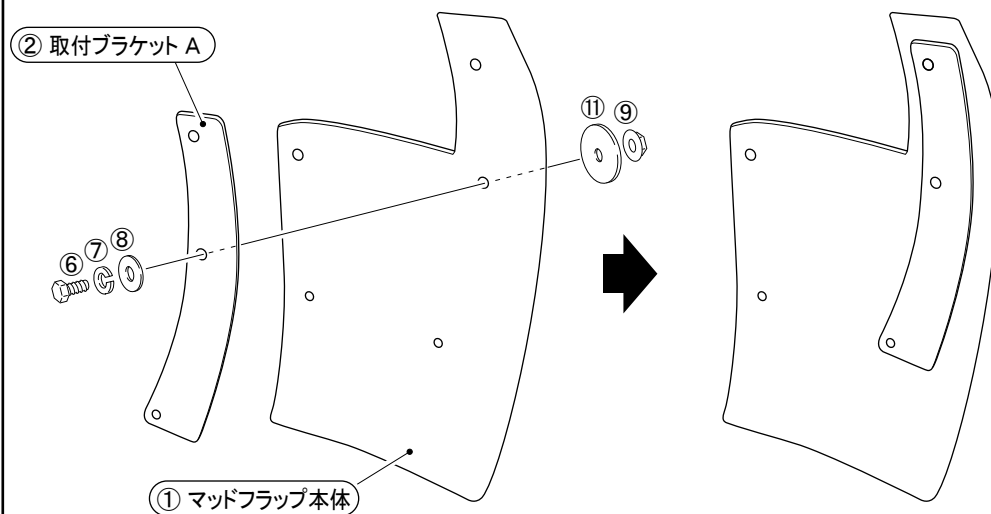


9. ①マッドフラップを手順(3)と手順(5)仮止めした取付ブラケットに合わせ、付属のネジ類を使用して仮止めします。
10. ①マッドフラップの位置を調整し、取付ブラケットB と取付ブラケットC のネジ類を増締めし固定します。
11. 下図を参照に、⑥部の穴をあける位置に印しを付けます。
12. ①マッドフラップを取外し、ドリル等を使用してタイヤカバー①部にφ6 mm程の穴をあけます



助手席側

10. ①



13. ①マッドフラップを③④取付ブラケットB、⑤取付ブラケットC及び手順(9)であけた穴位置に合わせて付属のネジ類を使用して仮止めします。
14. マッドフラップの位置を調整し全てのネジ類を増締めし固定します。
15. タイヤを取付けます。

